

記者発表資料

中央自動車道 笹子トンネル天井板落下事故に伴う「中央道通行止めに関する連絡会議」を設置し開催しました。

平成24年12月2日(日)に発生した中央自動車道 笹子トンネル天井板落下事故に伴い、中央道の周辺区間で一定期間の通行止めが想定されることから、迂回交通の円滑化等を図るため、関係機関が情報共有と対策検討を行うことを目的として「中央道通行止めに関する連絡会議」を設置しました。

関係機関は以下のとおりとなっています。

国土交通省 関東地方整備局 道路部
国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所
国土交通省 関東運輸局 企画観光部・自動車交通部
山梨県警本部 交通規制課
山梨県 県土整備部
NEXCO中日本 八王子支社

また、第1回目の会議を、下記の日時、場所で行いました。

- 日 時 平成24年12月6日(木) 13:00 ~ 15:30
- 場 所 甲府河川国道事務所 会議室
- 会議結果 別紙1参照

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、刀水クラブ、千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局

道路部 道路計画第一課 課長補佐 塩谷 正広 (しおのや まさひろ) Tel 048-601-3151(代)
甲府河川国道事務所 副所長 小幡 宏 (おばた ひろし) Tel 055-252-5491(代)

中央道通行止めに関する今後の対応

中央道通行止めに関する連絡会議(第1回)において、関係機関により、今後の対応について、以下の合意を得ました。

1. 迂回路における円滑な交通の確保

- ①迂回路を止めないように、除雪対策を強化
- ②渋滞の原因とならないように、道路工事を抑制
- ③混雑を緩和するために、広域的な迂回路の設定を検討

2. 迂回路の情報提供の強化

- ①HP、道路情報板、道の駅にて迂回路の情報を提供
- ②新聞、ラジオ、チラシ等のメディアを活用して迂回路の情報を提供
- ③運輸事業者等への迂回路利用等の協力依頼を実施

3. 今後の進め方

- ①関係機関の情報共有と連携により、円滑な対応を実施
- ②次回、連絡会議は12月中旬頃の開催予定

中央道通行止めに関する連絡会議名簿

関係機関	役職
国土交通省関東地方整備局	道路部 道路企画官
	甲府河川国道事務所長
国土交通省関東運輸局	企画観光部 計画調整官
	自動車交通部 貨物課長
山梨県警察本部	交通規制課長
山梨県	県土整備部 技監
NEXCO 中日本 八王子支社	保全・サービス事業部長
	大月保全・サービスセンター所長

※事務局：国土交通省 関東地方整備局